

令和四年度 入学式式辞

大阪国際大学大学院、大阪国際大学、大阪国際大学短期大学部、及び留学生別科に入学されました新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。教職員一同、皆さんのご入学を心からお祝い申し上げます。

また、ご来賓としてご列席頂いております奥田理事長には厚く御礼申し上げます。

そして、今日の日を心待ちにされていたご家族の皆様にも心からお慶び申し上げます。保護者の皆様には、この会場でご息ご息女の晴れの姿を直接ご覧れば良かったのですが、昨年引き続きオンラインでご参加いただくことになりましたこと、何卒ご理解賜りたいと存じます。

さて、本学の前身は、一九二九年の帝国高等女学校の設立にさかのぼり、今年で創立九十三年を迎えます。学園の創設以来、「明るいい心、清き心、直き心、優しい心、強き心」を祖として、どのような時代の移り変わりにも動かぬ人間教育、すなわち「人間を人間らしく育てる」とする、いわゆる『全人教育』を建学の精神とし、『礼節を重んじ、世界に通じる心豊かなグローバル人材の育成』を旗印に教学に勤しんで参りました。

新入生の皆さんには長い歴史が刻み込まれた本学に、多くの方々の祝福と期待を胸に、これからの学生生活を生き生きと有意義に過ごされることを

期待しています。

ところで、新入生の皆さんは、新型コロナウイルス感染症が続く中、大学・短大に通えるのだろうか、授業が執り行われるのだろうか、クラブ活動に参加できるのだろうかなど、大学生活を心配されている方も多く居られるかもしれませんが、ご安心下さい。教室内の座席は十分な間隔を空け、適切な換気を行っており、安心して授業を受けて頂く環境を整えています。また、食堂等にも必要なアクリル板を設置する等の徹底した感染防止対策を施しています。

授業は、大学に来て受けて頂く「対面授業」を主として、並行して家で受けて頂く「リモート授業」を効果的に組み合わせ、さまざまな工夫をしています。クラブ活動、地域活動なども万全の感染予防を徹底したうえで、参加頂くことが可能です。皆さんには明日から安心してキャンパスライフを楽しんで、学業を全う頂けるよう全教職員が準備してお待ちしています。

もちろん、皆さんが楽しい有意義な学生生活が過ごせるかどうかは、皆さんの行動次第です。我々が定める「コロナ感染予防ガイドライン・行動指針」を一人ひとりに順守して頂くことが大前提です。「三密」を避け、不織布マスクや手洗いの励行、外食やカラオケ等はできるだけ自粛する「強い自覚と実行」があつてのことです。キャンパス外での一人ひとりの皆さんの行動も非常に重要です。

なぜなら、この二年間の経験から感染は大半（ほとんど）キャンパス外だったからです。心して下さい。

さて、「令和の時代」に入り早四年目になろうとしています。私たちを取り巻く日本や世界の環境は、「益々進む少子高齢化による社会構造の変化」や利便さと危うさをはらむ「急速に広がるネット社会」、安全神話の崩壊ともいえる相次ぐ「震災などの自然災害」、加えて、今回のようなグローバル時代に猛威を振るうパンデミック「新型コロナウイルス感染症」の脅威、「米中対立やロシア侵攻によるウクライナ問題」等、先行きは全く予測しがたい状況に直面しています。今後、日本・日本人に求められるのは、こうした日本や世界の大きな変化への対応であり、一人ひとりがその対応を求められる時代を迎えています。

今はまだ皆さんは不安でいっぱいかと思います。ですが、本学は学生の皆さんと教職員の距離が非常に近いことも特徴のひとつです。本学の教職員が厳しいコロナ禍の中、親身になって皆さんをバックアップしますので、困ったことがありましたらいつでも相談して下さい。若い皆さんの力をどれだけ伸ばし、社会に送り出すことができるのが、本学の「教育力」であると自覚しています。本学はこの二年間のコロナ対応の体験、経験を活かして皆さんと共に新しい「Withコロナの時代」を乗り切り、新しい教育のスタイルを創造してまいります。大阪国際大学・大阪国際大学短期大学部では、『あなたを』、『君を』大切にします。

私の好きな言葉は、『人間は皆、磨けば光り輝くダイヤモンドの原石である』というパナソニックの創業者、松下幸之助の言葉です。

若い『あなた』・『君は』まさにダイヤモンドの原石なのです。そんな『無限の可能性のある』皆さん、大事な事は、自分が今からの二年間・四年間、何をやるかです。

入学式の本日、学長として《三つの強い希望》を申し上げます。

一つ目は、最低一度は、海外に飛び出して欲しいということです。現在、海外渡航は難しい状況にありますが、早ければ今年後半、遅くとも来年には海外に行ける環境が整うと期待しています。英語が苦手でも大丈夫です。先ず海外に出てみることに。きっと視野が広がり皆さんの人生の見方が変わるはずです。必ずや新鮮な発見・気づきがあります。

本学には、他の大学にはない「体験型学び」の海外研修プログラムがたくさんあります。例えば、バリ島やタイにおけるホテルインターンシップ、シンガポールでのスポーツ交流研修、ベトナムにおける文化交流研修など、他にも海外に接するプログラムはたくさん用意しています。また、短大の皆さんにも独自のバンクーバーでのインターンシップやシドニーでの幼児保育実習などの研修があります。

二つ目は、必ず一つはクラブに入って欲しいということです。コロナ禍でも万全の感染予防策を講じてクラブ活動は昨年度も活発に実施しています。陸上・ラグビー・ソフトボール・バレーボールなどのスポーツでも音楽やダンス・お茶や生け花などの文化クラブでも良いです。私は学生時代、運動は苦手でしたので、英語のクラブ(ESS)に入りました。そのお蔭でパナソニックに入社でき、マレーシア・シンガポールでの八年間の駐在を含め、四十年間世界中を飛び回るグローバルビジネスマンとして、また海外会社社長として自分の「学生時代」の夢をかなえました。

クラブ活動は絶対的に就職にも有利ですが、何より楽しく、人間的にも大きく成長しますし、卒業後も仲間との友情は一生の思い出となるでしょう。

是非、仲間を作ってください。

三つ目は、地域活動に参加して欲しいということです。本学は、地元守口、門真、寝屋川、枚方、また京都の南山城村や鳥取県の鹿野町、そして京阪ホームデインクスや枚方信用金庫など十三の自治体や団体、企業との連携を強めています。新型コロナウイルス禍の二年間は「対面活動」は自粛していましたが、今年は段階的に再開してまいります。

現在は中止していますが、関西国際空港での訪日外国人観光客に対するボランティア活動もあります。関西空港に到着した外国人観光客に行き先案内などをサポートする活動で、学生達にも人気があり、地域社会からも高い評

価を頂いています。通常ではあまりないチャンスですので、近いうちに再開されましたら興味のある方はどんどん参加して頂きたいと思います。

さて、もう一度、皆さんに対する私の三つの希望を繰り返します。

① 思い切って一度は海外へ飛び出す事

② 必ず一つはクラブに入る事

③ 地域交流にボランティアに積極的に参加する事。

この三つの事に必ず挑戦して下さい。本学は『あなたの・君の挑戦』を全面的にサポートします。

学生生活は、瞬く間に過ぎます。皆さんには、

勉学に励みながら三つの事にチャレンジしてもらい、光り輝くダイヤモンドとなり、是非とも『あなたの・君の』夢を掴んで下さい。今日がその夢実現に向けた第一歩、初日であります。皆さん、高き志をもって共に歩んで行きましよう。

Your time here, whether at Osaka International University or Osaka International College, whether 4 years or 2 years; will pass very quickly.

Study well, study hard and challenge three things so that you can become a sparkling diamond. Work hard to realize your dreams.

This is your first day and it is our first step together on the path to the fulfillment of your dreams. Let's walk together with high aspiration.

Life is a dream, realize it. (人生は夢、実現なさい)

Life is an adventure, dare it. (人生は冒険、挑戦なさい)

最後に、これから皆さんが有意義な楽しい学生生活を送られることを心から祈念して、私の本日の式辞といたします。

令和四年四月二日

大阪国際大学・大阪国際大学短期大学部

学長 宮本 郁夫